

各 位

一般社団法人日本非開削技術協会
技術委員会 委員長 宮武 昌志

第 32 回 非開削技術研究発表会 開催のご案内

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当協会の運営にあたりまして格段の御配慮を賜り深く御礼申し上げます。さて当協会では非開削技術のより一層の円滑な発展に資するため、毎年研究発表会を開催しております。この度、標記研究発表会を10月27日(水)に東京都品川区で下記のとおり開催いたします。今年も昨年と同様にWeb(Zoom)による参加も併せて募集します。皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

記

日 時 : 2021年10月27日(水) 10:00開会 (9:30受付開始)

会 場 : 品川シーズンテラスカンファレンス
(東京都港区港南1丁目2番70 品川シーズンテラス3階)

主 催 : 一般社団法人日本非開削技術協会

参加費 : 会員、関連協会 : 3,000円(論文集代として)

官庁・役所・学校関係 : 無料

非会員 : 10,000円(論文集代含みます)

(会場参加、Web参加 ともに同額です)

参加方法 : 「会場参加」および「Web参加」をお選びいただけます

継続教育 : 土木学会、全国土木施工管理技士会連合会(会場のみ)申請を予定しております。CPDにつきまして、Webでご参加の方は、アンケートのご入力(最低100文字)が条件となっておりますので講演会終了後にアンケートフォームをリンクでお送りします。なお、土木学会以外のCPDに単位を登録する際、受講したことがプログラムとして認められるかどうかは、各団体のルールに従ってください。

意見交換会 : 例年終了後に開催してございました意見交換会は今年度も中止します

申込方法 : 日本非開削技術協会 ホームページからお申込みください

申込期限 : 2021年10月21日(木) 17時まで(Web参加の方)

会場参加の方は、発表会前日までお申込みいただくことが可能です。

プログラム

開 会 挨拶 (10:05~10:15)

一般社団法人 日本非開削技術協会 会長 森田 弘昭

第1セッション 調査・技術

(10:15~11:30)

座長： 日本非開削技術協会 地下探査委員会

1.1	AIによる地中レーダ画像の自動判定	大阪ガス株式会社	綱崎 勝
1.2	鉄道線路下埋設管路探査装置を用いた特殊管路の経路推定	株式会社ジェイアール総研情報システム	田村 晋治郎
1.3	パイプロケータの深度測定に関する一考察	フジテコム株式会社	久保田 兼士
1.4	孔内ベクトル磁力計による地中支障物調査	川崎地質株式会社	鈴木敬一・安藤潤・ 柘植孝・草茅太郎

(昼 食 休 憩 11:30~13:00)

第2セッション 推進技術

(13:00~13:55)

座長： 調整中

2.1	推進施工中の障害物との接触時の対策について	株式会社アルファシビルエンジニアリング	森田 智
2.2	全周配置型パイプルーフ工法における周辺地山への影響に関する数値解析的研究	九州大学*、株式会社イセキ開発工機**、佐藤工業株式会社***	○高橋良太*・胡曉虎*・島田英樹*・笹岡孝司*・濱中晃弘*・佐藤徹**・三野栄作***
2.3	大断面推進工法における上部半断面掘削工法の適用性と断面形状に関する解析的研究	九州大学、株式会社アルファシビルエンジニアリング	白石祐希子・島田英樹・笹岡孝司・濱中晃弘・松元文彦・森田智

(休 憩 13:55~14:10)

第3セッション 地中掘削技術

(14:10~15:05)

座長： 越石 博行 日本水工設計(株) 東京支社 下水道二部 管理設計課 課長

3.1	アンクルモールを用いたインドネシアでの施工事例と課題	株式会社イセキ開発工機	室井徹明
3.2	横坑を設けずシールド坑内から発進する推進工法	機動建設工業(株)	永田 知
3.3	地中砂埋めトラフに収容された電力ケーブルの排土方式による非開削撤去工法の適用事例	東京電力パワーグリッド株式会社	千葉大祐

(休 憩 15:05~15:15)

第4セッション 修繕技術

(15:15~16:10)

座長： 井坂 昌博 (公社)日本下水道管路管理業協会 常務理事

3.1	「ヒートライナー工法」下水管路の更新と同時に設置する下水熱回収技術	東亜グラウト工業株式会社	柴 博志
3.2	下水道管路施設の老朽化対策	株式会社三水コンサルタント	上瀧幸広 坂本亮介
3.3	更生管裏込注入材への超高性能繊維補強コンクリートの適応性に関する研究	早稲田大学建設工学専攻	板野 貴大

閉 会 挨拶 (16:10~16:20)

一般社団法人 日本非開削技術協会 技術委員会 委員長 宮武 昌志